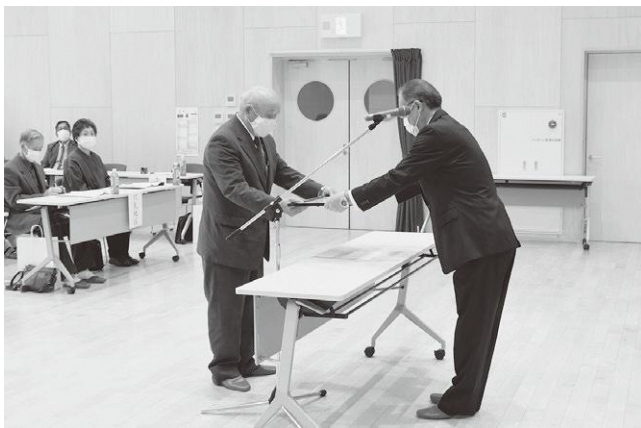


滞納ゼロに向けて
只見町納税貯蓄組合連合会総会

令和3年度只見町納税貯蓄組合連合会総会が4月19日、只見振興センターで開催され、各地区の組合長が出席しました。

総会の中で行われた町納税貯蓄連合会長表彰では、五十嵐潤之助さん（塩沢第一納税貯蓄組合長）と渡部和彌さん（小川上村納税貯蓄組合長）が10年間、渡部昭さん（小川下村納税貯蓄組合長）が20年間に渡り納税活動に尽力されたことを称え、栗木会長から表彰状などが手渡されました。



▲栗木会長から表彰を受ける渡部さん

新型コロナ収束にむけて
高齢者
コロナウイルスワクチン接種開始

町内在住の65歳以上を対象とした新型コロナウイルスワクチンの1回目の接種が5月8日から始まりました。

接種は集落ごとに接種日時を決め、保健福祉センターを会場に行われました。

接種を受けた方は「ようやく受けられるようになって良かったです。早くコロナが落ち着くことを願っています」と話していました。



▲森医師による接種前の問診

国道289号開通後に向けて
「越後・南会津街道観光・地域づくり懇談会」開催

新潟県三条市、南会津町、只見町の3市町と民間事業者などで構成する「越後・南会津街道観光・地域づくり懇談会」が、5月11日、テレビ会議で開かれました。

開通後の只見町の姿について渡部町長は「只見町に住んでいるという幸せを実感できる町、来てよかったと感じられるまちづくりをしたい」と話されました。



▲只見町の出席者の様子

八十里越改築事業への相互理解を図る
八十里越改築事業勉強会

国土交通省の国道289号が今後5年ほどで開通を目指すとの方針を受けて、町議会議員と庁議構成員を対象とした国道289号八十里越改築事業に係る勉強会を5月21日に開催しました。

勉強会では、南会津建設事務所長から改築事業についての進捗状況などが説明された後、質疑応答や意見交換が行われ、事業への相互理解が深められました。



▲事業説明を行う大竹所長